

ザ・病気

4種混合ワクチン (DPT-IPV)

～ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオの不活化ワクチン～

2012年9月から、ポリオの不活化ワクチンがはじまり、春まで行われていた生ワクチンは定期接種ではなくなりました。また11月からは、これまでの三種混合ワクチン(DPT)に不活化ポリオ(IPV)が混入された四種混合ワクチンが開始となります。

D (ジフテリア)：鼻・咽頭・喉頭に形成される偽膜により高熱と激しい咳、鼻閉、呼吸困難となり、窒息死や心筋炎などを引き起こす病気です。幸い、1999年以後の発生は報告されていません。

P (百日咳)：2007年から成人の症例が増え、若い親が感染源となって乳幼児患者が増えました。乳児が感染すると、発熱はないものの、夜間に激しいけいれん性の咳発作や無呼吸発作、急性脳症などをひきおこします。

T (破傷風)：2000年以後も年間に100例前後の患者発生が続いています。土中の破傷風菌が軽い刺し傷などから感染し、毒素のため全身の強直性けいれんを繰り返し、致死率の高い病気です。

ポリオ：「小児まひ」とも呼ばれ、感染したヒトの便中のウイルスが口から入り、咽頭や腸管で増え、髄膜炎として発症すると脊髄の運動神経細胞を傷害し、手足のマヒを残します。

日本では1980年以後、野生のポリオ患者はゼロとなりましたが、アフリカやインド周辺、中国ではまだまだ患者発生報告が続いています。一方、生ワクチンによる副反応被害のほうも問題となってきたため、この秋、ポリオ非流行地域としてはようやく、不活化ワクチンが導入されることになりました。生ワクチンに比べ、不活化ワクチンは抗体価の低下が早いので、2回ではなく4回の接種が必要です。ポリオ生ワクチンを1回だけ飲んでいる場合は、あと3回の不活化ワクチン接種を受けてください。

なお、これまでにDPTかまたはIPVを1回でも接種しているお子さんは四種混合ワクチンではなく、そのままDPTとIPVを必要な回数接種してください。

ご不明な点はぜひ母子手帳をお持ちになり、ご相談ください。
院長 岩屋 美奈子

ワクチンのお知らせ



インフルエンザワクチン接種を10月23日から開始します！

昨年引き続きインフルエンザワクチン予約システムのご利用が可能です。また予約なしでの受付順でも接種ができます。

インターネット予約をご利用に当たっての注意点

- ・料金は1回3150円となります。
- ・13歳未満のお子様は、初回接種から2～4週(3週間あけてが望ましい)間隔で2回の接種が必要です。
- ・卵アレルギーのある方は当院では接種できません。
- ・予約時間の10分前にお越しください。20分以上遅れて来院された場合はキャンセルとさせていただきます。
- ・6ヶ月以上1歳未満の方で、接種をご希望の方は医師にご相談ください。
- ・診察もかねて接種をご希望の方は、このシステムでの予約はできません。通常通り、外来での受付順となりますのでご了承ください。
- ・ご両親も接種可能です。ご予約下さい。

スタッフ紹介



はせお りえ
長谷尾 里枝

血液型…B型
星座…やぎ座
趣味…手芸(編み物・小物作り)

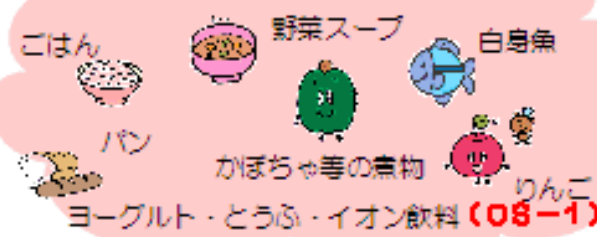


中学2年生になる娘がいます。子育てが一段落し、自分の時間を少しもてるようになりました。かわいい子ども達の笑顔に癒されながらお仕事ができて幸せです。これからもよろしくお願ひします。

知っておきたい豆知識

食事で治す！～下痢と便秘～

下痢のとき→消化のよいものを



便秘のとき→繊維分の多いものを

